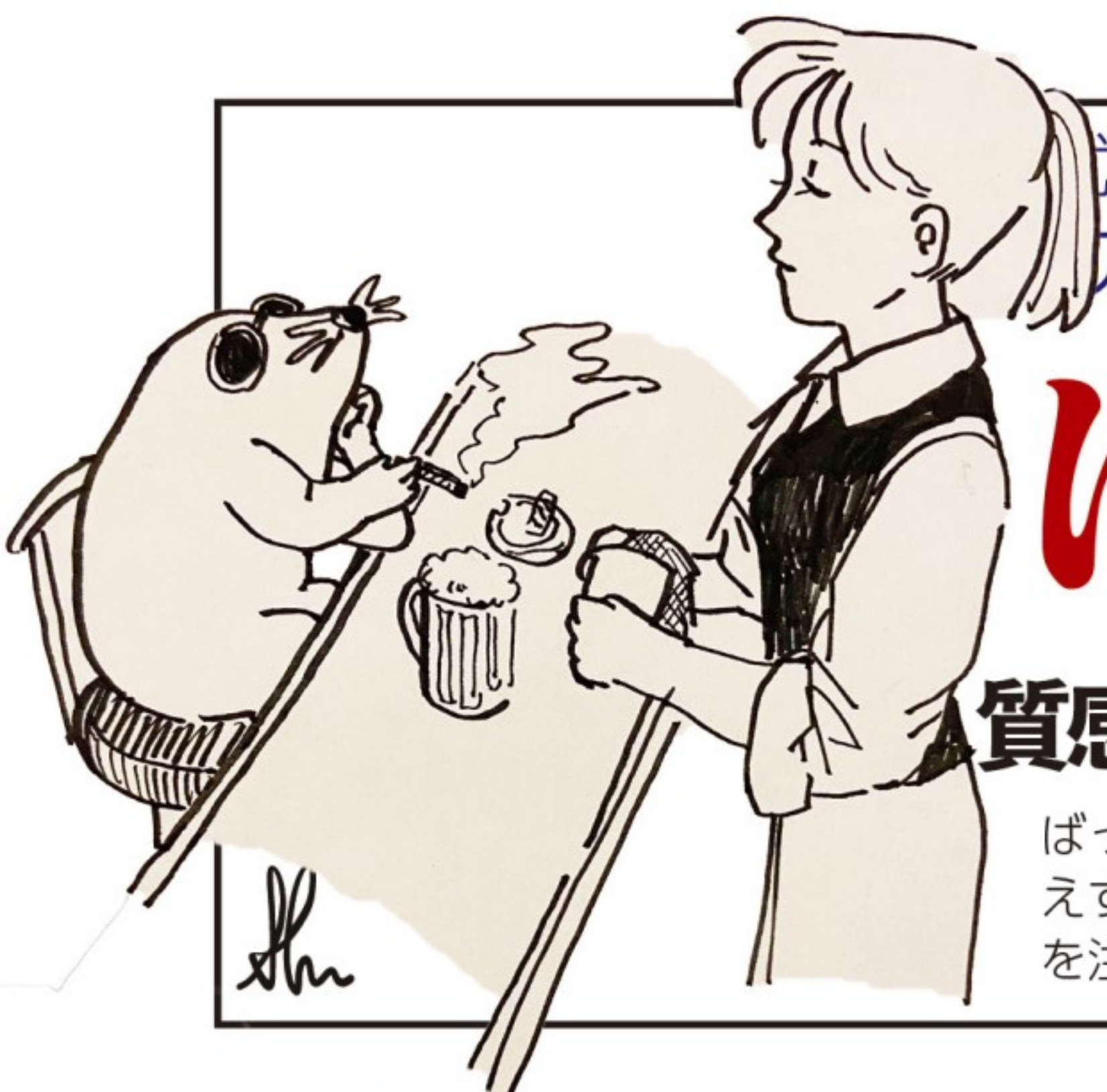


ばっぺーる通信

質感を持つ入道雲、落下しそうな空、8月ですね号

ばっぺーる通信とは…ワーカーズホームの活動報告やお知らせなどを皆さまへお伝える通信です。興味を持って読んでくださったらうれしいです。そしてコーヒーを注文していただけるともっとうれしいです。



ばっぺーるの雑談 Talk

一筋縄ではいかない支援を日々模索しています

最近、芸能人が覚醒剤で2度逮捕されたことが大きく報道されていました。そして私が日頃使っているパソコンのブラウザにはそれにまつわる動画が勝手に表示され、なんの気無しに再生すること数回。そこでは依存症の回復支援をする方々が逮捕について語っていました。今日はそのことについて私の思い、ワーカーズホームの取り組みについて少しだけ触れます。

「再使用、再飲酒することはこの業界ではあるあるなんです」（あるあるって言葉が嫌いな店長です）と、今回の逮捕にまつわる動画以外でも、依存症の回復支援をしている方々から良く耳にします。確かにワーカーズホームを利用しているメンバーの中で再使用、再飲酒は時として起こります。私たちは「なぜ起こったのか」「どう対処するの」がいろいろ「次に起こらないようにするために私たちができることは何か」など色々話し合います。「問題を解決するために私たちが支援する」など偉そうなことは考えません。かといって「あるあるだから」（嫌いなのに2度目！）、「問題解決は支援者にはできない。当事者にお任せする」とも考えません。このような姿勢の支援者は、私には無責任に見えます。「だったら関わる必要ないじゃないか」と思ってしまうんです。

私たちは再使用、再飲酒した方がなんとか現状と折り合いがつけられるような支援を実践しています。話し合った結果、様子を見ることはありますが、決して「よくあることだから」とそのまま放置はしません。

また、今までワーカーズホームを利用したメンバーの中で再使用、再飲酒

ワーカーズホームのコーヒーが飲めるのはワーカーズホームカフェだけ！

による逮捕、服役、自死、孤独死などつらい結果になる方もいれば、継続的に断薬、断酒し、一般企業で働いている方もいます。それらはプライバシー保護の観点以外でも公表は避けるべきだと考えます。つまり、「ワーカーズホームを利用していただいていた〇〇さんは再使用し服役しましたが、私たちはいつでも〇〇さんのことを思っています」なんてことは絶対に公表してはなりません。今後もしも公表してはいたくありません。私たちの施設の宣伝のためにメンバーを利用するなんてことは絶対にダメなことです。逮捕された方のことを本当に思うのであれば、そのことを直接本人に伝えればいいのかのことは、それをわざわざSNSなどで公表することは、公表している人たちの宣伝や売名、承認欲求に私には見えてしまいます。

だからなんなんだ、という話ですが、依存症の方々のサポートをしている私たちは、これらと一緒にされてしまうのはなんだかイヤだな、と思ったのでお伝えいたしました。そんな一筋縄ではない支援を一緒に楽しんでほしいかなと思います。そんな一筋縄ではない支援員の方を募集中です。興味のある方からのご連絡をお待ちしています。

今月の SNS

TikTok 始めました

世の流れに乗ってみたいかと始めたTikTokですが、その楽しさがまだ理解できず若いメンバーに更新してもらいながら更なるネパールのナマステコーヒーのフォロワー数2万人(!)に近づけるよう頑張りますので応援お願いします。



← WH の TikTok はこちらの QR コードから

今月の助成金

POSC さまより助成金いただきました

昨年に続き POSC さまより助成金をいただきました。いただいた助成金で、今年度は自分達で育てたコーヒーと綿花を加工、販売する6次産業化を目指します。



ばっぺーる通信 Vol.10No.05
2022年8月1日発行
発行 一般社団法人むら
沖縄県宜野湾市大謝名 4-6-28
電話 098-955-1692
Eメール info@muraokinawa.org
Web muraokinawa.org



この通信は 一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構と沖縄県遊技業協同組合の助成を受けて作られています。

WHのウフサ：年に一度の定期検診で体重日記をもらった店長、減量を決意。保健師さんにはめらりたい一心で毎日記録し、月イチのモニタリングを心待ちにしているウフサ